## **MITSUBISHI**

三菱省エネデータ収集サーバ EcoServer II





# Eco Server II

かんたん、便利、コンパクト Webでのデータ管理はEcoServerIIにおまかせ!



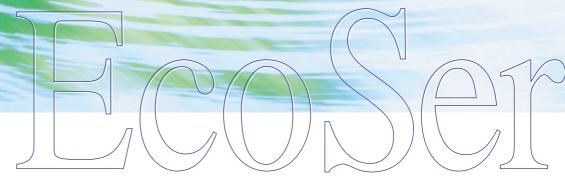
# かんたん、便利、コンパクト Webでのデータ管理はEcoServerIIに

改正省エネ法の施行による省庁の指導強化やISO14001環境マネジメントシステム認証取得の加速化など、各事業所における省エネ活動への取組みの重要性が見直される中、省エネ活動を活性化する為には、エネルギーを使用する人、ひとり一人の省エネへの意識付けが重要になってきます。

社員ひとり一人に省エネへの意識付けを図るには、管理部門など限られた部門で管理していたエネルギーの使用 状況をイントラネット経由でWeb上に公開し、情報の共有化を図ること=「見える管理」が一層重要になってきます。



三菱省エネデータ収集サーバEcoServerIIは、 「かんたん、便利、コンパクト」な省エネ活動支援ツールとして、 「見える管理」による省エネ活動をサポートします。



三菱省エネデータ収集サーバ「EcoServer II 」は、当社の省エネスローガン 「目に見えて、省エネ」を実践する三菱電機(株)福山製作所のエコファクトリー活動から生まれました。



	Ι	N	D	Е	X		
●特長	•••	• • •	• • • •	•••	• • • •	•••	4
●画面	表	示例	• • • •	• • •	••••	•••	6
●シスラ	テム	構成	┆例•	•••	• • • •	•••	1
●用途	例・	• • •	••••	•••	• • • •	•••	2
●仕様	•••	• • •	• • • •	•••	••••	•••	4
●関連	機	器••	••••	•••	••••	•••	7
●ご使ん	用_	Lの	注意	•••	• • • •	•••	8

#### 特 長

### ■ Web対応機能満載

- ●Webブラウザで計測データをグラフ化して表示
  - EcoServer II は内部にHTTPサーバ機能を有しており、収集データをEthernet (10BASE-T)経由でインターネット/イントラネットへ発信できます。
  - ※発信された情報はグラフやリストとして表示され、イントラネット上のパソコンで 閲覧できます。
- ●データの自動転送、メール通知

別途メールサーバ (SMTPサーバ) やデータベースサーバ (FTPサーバ) を設置す ることにより、上下限異常発生時のメール通知や計測データ(CSV形式)の自動転 送による収集データの保存が可能です。

- ※CSVデータの収集はWebブラウザでも可能です。
- ■公衆回線を利用すれば計測データ、設備稼働データの 遠隔監視が可能です。
  - ※公衆回線を利用する場合はダイヤルアップルータが必要です。
  - ※また、インターネットを経由する場合は別途プロバイダとの契約が必要です。

### ハードウェアとアプリケーションソフトウェアをワンパッケージ化

●計測端末機器からのデータ収集からWebへの情報発信、表示まで、 基本機能を全て本体搭載の省エネデータ

収集ソフト(EcoViewer II:本体搭載コン パクトフラッシュ™メモリ内) に収納しまし

た。

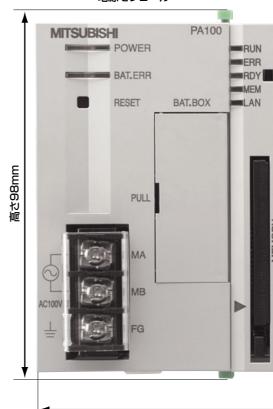
●これにより、お客様での面倒なプログラム 変更やS/Wの作り込み、及びLAN上のパ ソコン側でのS/Wの追加や設定が不要と

なり、お手持ちのパソコンをそのままご使用頂けます。





電源モジュール



125

### 🚱 豊富な端末機器をサポート

- ●通信インターフェースとしてLAN、B/NET、RS-485を標準搭載。
- ●MDUブレーカ、エネルギー計測ユニット(EcoMonitorPro)、多回路電力計測ユニット(EcoMonitorⅡ)、 電子式指示計器など、豊富な省エネ支援機器(B/NET端末機器)をサポートしており、用途(目的)に合わせ た計測情報を収集できます。





Eco Monitor Pro



MDU ブレーカ



電子式



伝送ターミナル (デジタル入力用) 伝送ターミナル (パルス入力用)



伝送ターミナル (アナログ入力用)



MDUブレーカ用

●また、MELSECシーケンサからの生産情報をRS-485(計算機リンクユニット)経由で収集できます。



MELSECシーケンサ

(推奨機種: AnSシリーズ、Qシリーズ)

PUモジュール B/NET・RS-485通信モジュール



- 4 ハードディスクレス、ファンレスの高信頼性ハードウェア (低コストと高い信頼性を同時に実現しました。)
  - ●EcoServer II はハードディスクやファンなどの可動部品を一切使用せず、全て半導体メモリにて構成しています。
  - ●冷却ファンのない自然冷却による長期連続運転を実現し、従来のパソコンタイプのシステムと比較して大幅な信頼性向上を実現しました。

### 多彩な画面表示機能で省エネデータの分析も簡単

- ●各種表示画面はマウスのクリック操作だけで見たいデータを一発表示
- ●計画値、目標値の設定もお手元のパソコンで行えます。
- ●省エネデータ分析に便利な原単位グラフ表示が可能です。

●設定データや登録内容の変更等も、付属の設定ソフトウェアを使用することにより、簡単なマウス、キーボード操作で変更、設定が可能です。

### (f) コンパクトな分散監視で設備投資負担を軽減

- ■コンパクトで安価なサーバタイプとする事で、盤内やその周辺など、設備毎の設置が可能になり、設備導入、更新時の負担を大幅に軽減しました。
- ●コンパクトになってIECレール取付けに対応(ベースレス結合方式)。設備、建屋、フロア単位での設置や増設も簡単です。

### するでは、シーケンサへのデータ提供機能追加により、生産現場でのエネルギー管理が可能に!

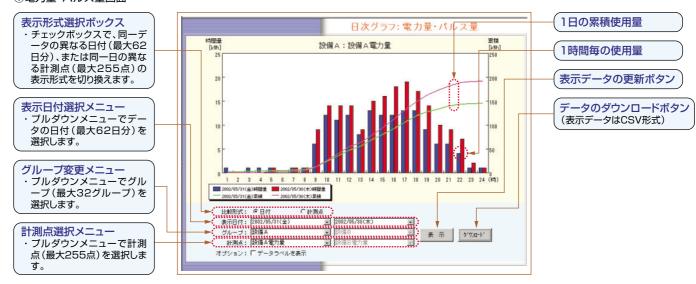
- ■GOTなどによる生産現場での表示⇒生産状況とともにエネルギー使用状況を確認して常に省エネを実施できます。
- ●生産システムのデータとして利用⇒エネルギー使用データなどを生産指標元データとして使用可能。省エネを意識した生産性向上が可能です。

### 画面表示例

### ● 日次グラフ:計測量をビジュアル表示

- ・同じデータで別の日付、または、同一日の異なる計測量を切替え方式で比較表示することができます。
- ・これにより、エネルギー使用量変動(異常値)の把握、省エネ対策実施前と実施後の比較(対策効果の確認)が可能です。

#### ①電力量・パルス量画面

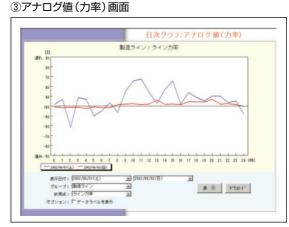


- ・正時(または30分毎)のデータを1日分表示(最大62日分のデータを保存)
- ・2日分(または2つの計測点)を同時表示
- ・複数の計測点を1つのグループにまとめて表示して選択を階層化(最大32グループまで登録可能)
- ・グラフの表示にデータラベル (数値データ) の表示が可能
- ・表示グラフのデータ (CSV) は簡単に各自のパソコンにダウンロード可能

②アナログ値画面



同機能あり



年次、月次、ズームグラフにも

### 2 ズームグラフ:より細かなエネルギー使用状況の把握が可能

- ・5分毎の使用量(計測値)データを2時間分表示(最大14日分のデータを保存)
- ・設備の稼動状況や異常時の原因分析など、より細かなエネルギー分析に使用できます。

### ①電力量・パルス量画面



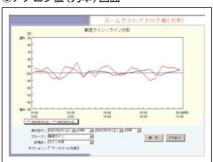
- ・5分毎の使用量データを2時間分表示
- ・異なる2つの時間帯(または2つの計測点) を同時表示

### ②アナログ値画面



- ・5分毎の計測値データを2時間分表示
- ・異なる2つの時間帯(または2つの計測点)を同時表示

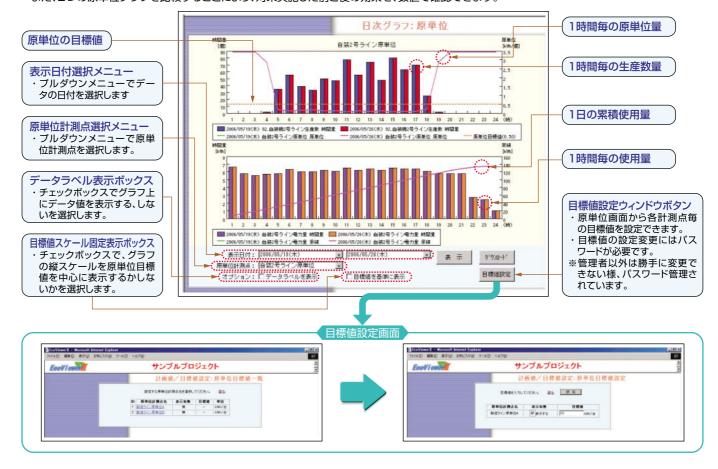
### ③アナログ値(力率)画面



- ・5分毎の計測値データを2時間分表示
- ・異なる2つの時間帯のデータを同時表示

### 日次グラフ(原単位画面):製品1個あたりの電力使用量(原単位)を把握

- ・生産原単位を折れ線グラフの数値で容易に把握することができる為、生産性の向上につながります。
- ・また、2つの原単位グラフを比較することにより、対策実施した前と後の効果を、数値で確認できます。



### 4 月次グラフ(電力量・パルス量画面)



- ・1日毎のデータを1ヶ月分表示(24ヶ月分のデータを保存)
- ・2ヶ月分(または2つの計測点)を同時表示
- ・当月累積値、計画値を折れ線グラフで表示

### 毎年次グラフ(電力量・パルス量画面)



- ・1ヶ月毎のデータを1年分表示
- ・3年分(または2つの計測点)を同時表示
- ・当年(年度)累積値、計画値を折れ線グラフで表示
- ・表示月の切替え(年:1-12月、または年度:4-3月)が可能 ※年次データはCSVファイルとして保存しておりません。グ ラフからのダウンロードのみとなります。

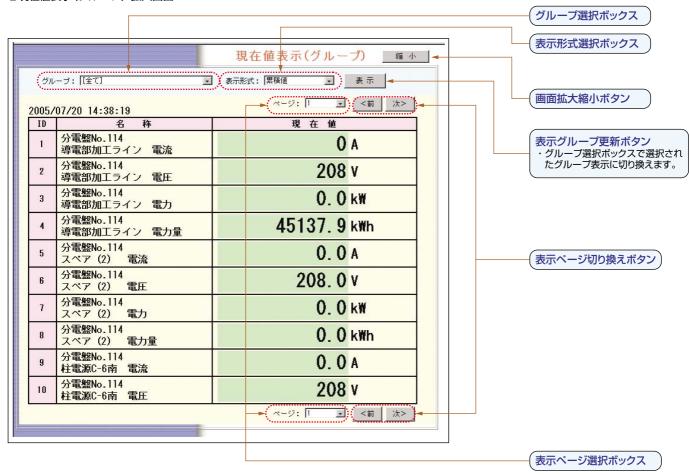






### ⑥ 現在値表示:遠隔で手軽にデータ監視

- ・現在の計測量を自分のパソコン上で確認することが可能です。(選択された計測値の表示は、一定周期で更新されます)
- ・これにより、設備、ラインの稼動状況を容易に監視することができます。
- ・また、表示はあらかじめ設定されたグループ毎に表示されるため、関連するデータの組合せで表示されます。 (任意の計測点を組合せ設定して、計測データを表示させることも可能です。)
- ・さらに、視認性を良くするため、画面文字の拡大も可能です。
- ・累積値の表示の他、前正時、前日、前月からの差分表示も可能です。
- ①現在値表示(グループ):拡大画面



#### ②現在値表示(グループ):縮小画面



- ・グループ登録した計測点の現在値を表示 (最大32グループ、最大255点/グループ)
- ・1画面当り最大10個の計測点を表示

#### ③現在値表示(任意)画面



- ・表示リストファイル(最大10ファイル)に登録された計測点の現 在値を表示
- ・任意に表示リストへの追加、削除が可能
- ・1画面当り最大10個の計測点を表示

### √ データファイル:用途に応じた計測データを容易に取り出し

- ・既存LANのネットワーク設備を利用して、必要な計測データを簡単に自分のパソコンに取り込むことができます。
- ・また、計測データはCSV形式のファイルで保存されるため、Excel等の表計算ソフトで扱うことが可能です。
- ・これにより、省エネ活動の資料作成が容易に行えます。

#### ①日次データ





### <サンプルデータ例:日次データ>



#### 〈サンプルデータ例:稼働履歴〉



※日次、稼動履歴のほか、月次、ズーム、仮想、原単位の各データも同様 にご使用できます。

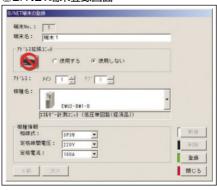
### ※データ設定:マウス操作で簡単設定

※データ設定は付属の「省エネデータ収集ソフトEcoViewerⅡ設定ソフトウェア」をご使用下さい。

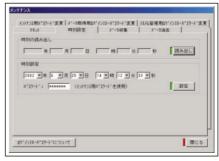
#### ①プロジェクト設定(メイン)画面



#### ②B/NET端末登録画面



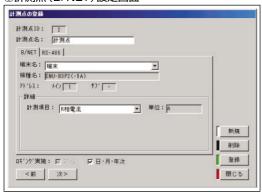
#### ③メンテナンス画面(時刻設定)



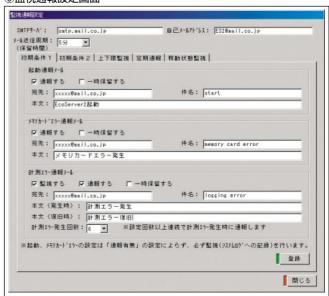
### ④B/NET端末一覧画面



### ⑤計測点(B/NET)設定画面



### ⑥監視通報設定画面



### 省エネデータ収集サーバ EcoServer II

シーケンサへの計測データ送信が可能になりました! さらに原単位グラフなどの省エネ支援機能を強化しました。

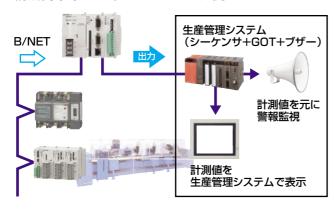
### 計算機リンクによる計測データの送信

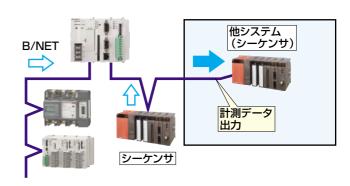
- ・計測データを定期的(60秒/回:固定)に計算機リンクへ送信します。
- ・シーケンサ側での処理を追加することで、さまざまなシステム展開が 可能となります。

(例)

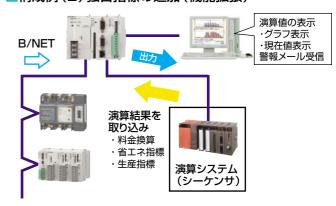
GOTなどによる生産現場でのエネルギー使用量表示 計測値の警報ブザー連動(上下限監視)

### ■構成例(1)生産系システムとの連携





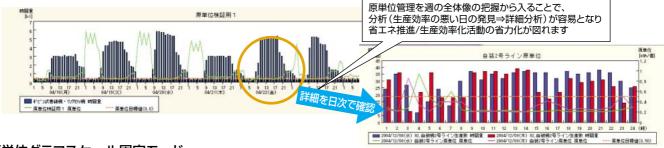
### ■構成例(2)独自指標の追加(機能拡張)



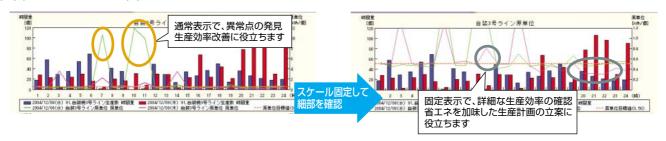
### ② 省エネ支援機能の改良

・省エネ支援のためグラフ画面などの機能を改良しました。

### 週次原単位グラフ画面



### 原単位グラフスケール固定モード

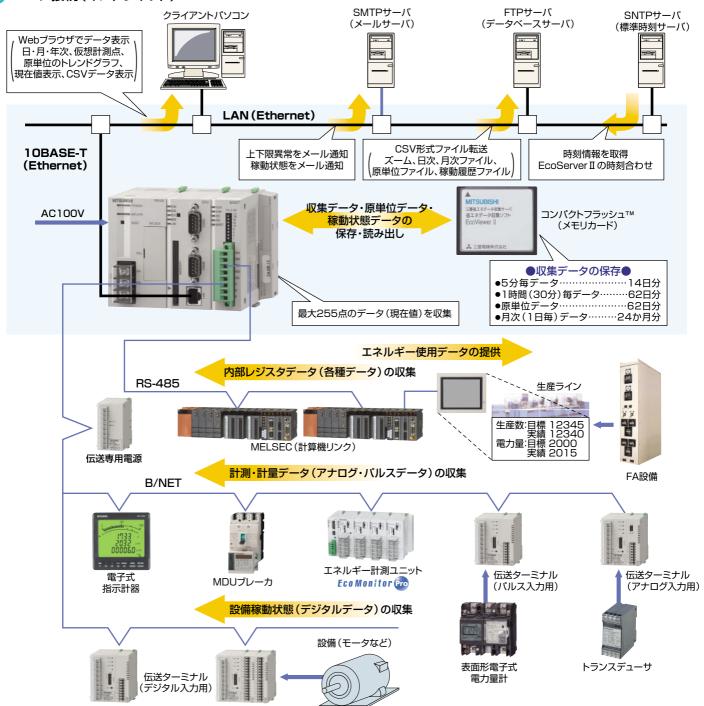


#### 現在値表示:差分表示モード



### システム構成例





### パソコンと1対1で使用(注1)

### 分 HUBを使用してパソコンと1対Nで使用(注2)

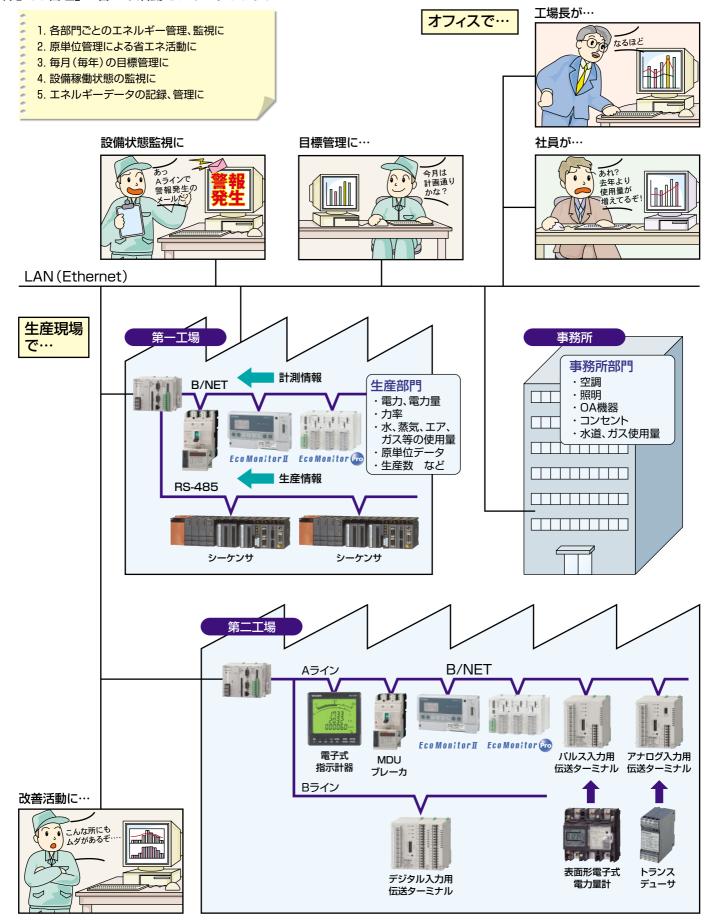


- パソコン HUB 10BASE-Tケーブル 10BASE-Tケーブル (ストレート) (ストレート)
- (注1)上下限異常などのメール通知、FTPサーバへのデータ送信、SNTPサーバとの時刻合わせはできません。 (注2)上下限異常などのメール通知、FTPサーバへのデータ送信、SNTPサーバとの時刻合わせはできません。別途、各種サーバが必要です。

### 用途例

### 工場

「見える管理」で省エネ活動をサポートします。

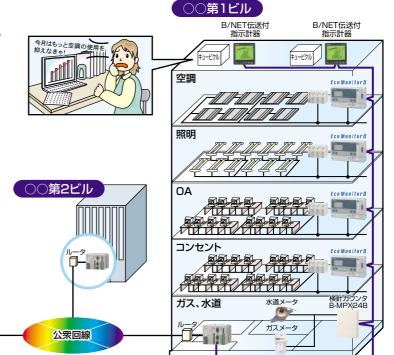


### 用途例

### ビル

既設LANの活用により、工事費を大幅に削減できます。

- 1. フロア別、用途別のエネルギー管理、監視に
- 2. 遠隔地でのデータ管理に
- 3. テナント等の簡易検針に
- 4. 設備稼働状態(エレベータ、エスカレータ、空調等) の監視に
- 5. エネルギーデータの記録、管理に



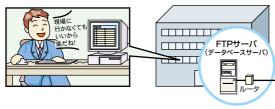
店舗B

店舗C

ν−9 <mark>-</mark>

グラウンド・競技場

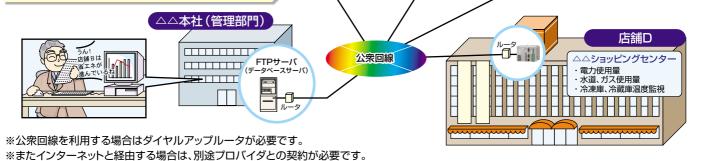
### ○○ビル管理(管理会社)



### 店舗 1. 小型分散型店舗のエネルギーデータの遠隔管理に

- 3. 設備の稼動状況(冷凍、冷蔵庫の温度管理等)の記録、 監視に
- 4. テナント等の簡易検針に

2. 各店舗のデータ比較に

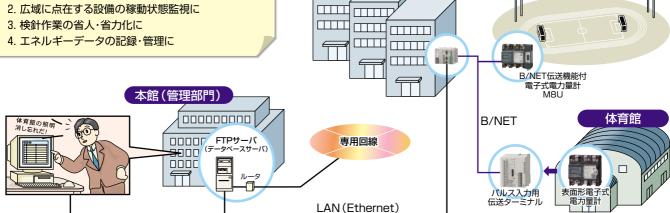


××学部

店舗A

### 学校

- 1. 施設(体育館等)、設備(トランス等)の使用電力量の 把握に



ППП

#### 仕 様

### ■ハードウェア仕様

	項目	位 様						
	形 名	MES-255BR-A						
電源	定格電圧	AC100V(-15,+10%) 50-60Hz						
电源	消費VA	11VA(AC100V入力時)						
	停電補償(リチウム電池)	停電補償時間累計1年間(日平均温度35℃以下)※3年毎に交換を推奨						
	外部メモリ	コンパクトフラッシュ™メモリカードスロット×1 (省エネデータ収集ソフト搭載)						
	LAN	10BASE-T × 1ポート RJ-45モジュラコネクタ						
通信	シリアル	RS-232C × 1ポート (COM2:IPアドレス・時計設定用) Dサブ9ピンコネクタ (ブラグ、インチネジNo4-40UNC)						
インタフェース	שרפפ	RS-485 / 422 × 1ポート コネクタ						
	フィールドバス	B/NET×1ポート コネクタ						
	外形寸法	125.0(W) × 98.0(H) × 88.0(D) (コネクタ、端子カバー、終端抵抗ユニット含む)						
外観·構造	質量	約0.6kg						
	取付け	IECレール取付け						
時計機能	精度	±約1分/月(at23℃)						
	同梱品	コンパクトフラッシュメモリカード×1枚 省エネデータ収集サーバ 取扱説明書×1 ・省エネデータ収集サーバ 取扱説明書 (概要編)×1 CD-ROM×1枚 ソフトウェア 収録 ソフトウェア 収録 ユーザー登録シート×1 ・省エネデータ収集ソフト 取扱説明書 収録 ・省エネデータ収集ソフト 改扱説明書 収録						
	形名:MES-MT1-A	メンテナンスツール [IPアドレス・時計設定用] (フロッピーディスク×1枚) RS-232Cクロスケーブル (3m、Dサブ9ピン)×1本 取扱説明書						
別売品	形名:MES-SW2-BUMDR	EcoServer II 用 日月報・原単位分析ソフトウェア [EcoMeasure II ] (CD-ROM×1枚) EcoServer II 用 日月報・原単位分析ソフトウェア [EcoMeasure II ] 取扱説明書 ソフトウェア使用契約書						
別売消耗品	形名:MES-BT1-A	交換用リチウム電池						
	標準価格(税別)	470,000円						

### ■ソフトウェア仕様(省エネデータ収集ソフト:本体搭載)

	項	B				仕	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
		B/NE	Т	最大255台(注1)(注	E2)ただし、B/NETア	ドレスは 1~255 (注3)	170*			
拉生人类			32台 (扇番0~31)							
接続台数	RS-485			MELSEC計算機リンク	MELSEC計算機リンクユニット(Aシリーズ、Qシリーズ推奨)専用プロトコル制御手順形式4/MELSECコミュニケーションプロトコル形式4 データ形式・スタートビット1、データビット7、パリティビット偶数、ストップビット1					
		全計測点	京数	255点 (B/NET伝送)	端末器,RS-485機器か	らの計測点数)※うち稼動監視計測点数最大	<b>₹16点</b>			
計測点数		仮想計測	点数	32点(ライン毎の合計	値のための計測です)	※計測点255点の中には含みません。				
		原単位計測	点数	16点(原単位のための	計測点数)※計測点2	55点の中には含みません。				
ロギング機能	ズ-	-ム/日次/	月次/年次	5分毎/正時または3C	分毎/毎日1回、指定正	時毎/毎月1回、指定日、指定正時の収集				
			出力先デバイス	ワードデバイス (32bit	固定) D					
出力機能	RS-48	35機器	出力形式	計測データ	32点/グルーブ×8グルーブ=最大255点(重複不可) 1計測点あたり2デバイス(最大510デバイス) ※8グルーブ毎に出力先のシーケ および先頭デバイスの指定が行えます。また、出力データの並びは任意に指定可能です。 ※計測データの有効数字のみが出力されます。(注					
шулжне	(MELSEC	シーケンサ)	шулож	計測エラー情報	1計測点につき1bit	で計測エラー情報を出力(32点で2デバイ	ス) グループ毎に有無設定および	「先頭デバイスの設定が可能		
				更新時刻情報(分秒)	1グループ毎につき	1デバイスに「分」「秒」を出力 計測コ	こラー情報の後に続いて出力 グル	ープ毎に有無設定可能		
			同期	データの出力は約1分間	周期です。					
	日次(	(注4)	仮想計測点	正時(または30分毎)	こ収集したデータか	最大16演算要素を括弧付き四則演算				
演算機能			原単位計測点	ら演算		エネルギー量(計測点または仮想計測点	を指定)を生産量(計測点または仮想計	測点を指定)で除算		
		(注4)	仮想計測点	毎日1回、指定時に収集	したデータから演算	最大16演算要素を括弧付き四則演算				
	ズ	ーム/日次/				分(月次)/3年分(年次)(固定)				
保存機能		原単位計		62日分(日次のみ)(			   コンバクトフラッシュ™メモリカードに	-保存		
PK13 ISCHO		仮想計		62日分(日次)/24ヶ月分(月次)(固定)			TOTOTOTOT ACOUT LICINITY			
	稼動履歴		稼動監視入力のON/OFF変化情報を稼動監視点毎に記録(64KB×4×稼動監視点数)							
転送機能	ズーム/日次/月次		毎時1回(1時間分)/毎時1回(当日分)/毎日1回、指定時(当月分)を転送			   指定した1つのFTPサーバへ自動転送				
(注5)	原単位計測点/稼動履歴		毎時1回、当日分/最新			(注6)				
	仮想計測点		毎時1回、当日分/毎日							
	1 ^ 4 <u> </u>		量・パルス量	棒グラフ:5分毎の使用量			5分毎の前後2時間分を表示 2日分または2つの計測点を同時表示	=		
	(注7) (注8)		アナログ値	折れ線グラフ:計測値		7.7-51 <i>M</i> 1112				
	(,,		ログ値(力率)	折れ線グラフ:計測値			5分毎の前後2時間分を2日分同時ま	表示		
		電力量・	バルス量 (注7) 計測点		をグラフ:正時または30分毎の使用量		   正時または30分毎の1日分を表示			
		1/2/28	1.測尽		折れ線グラフ:使用量の累積値			2日分または2つの計測点を同時表示		
	日次		7値(注7)(注8)	折れ線グラフ:計測値						
+-w.ar			7値(力率)(注7)	折れ線グラフ:計測値			正時または30分毎の1日分を2日分			
表示機能 (注12)		原	単位(注7)	棒グラフ:正時または30     折れ線グラフ:正時また			正時または30分毎の1日分を2日分同時表示			
(,,	週次		原単位			イルヤー重の条検値	正時または30分毎の7日分を同時表	初		
	月次		・バルス量(注7) 反想計測点	棒グラフ:1日毎の使用: 折れ線グラフ:使用量の	累積値、計画値の日累積	責値	1日毎の1ヵ月分を表示、2か月分また	とは2つの計測点を同時表示		
	年次	電力量	・パルス量(注7)	棒グラフ:1か月毎の使 折れ線グラフ:使用量、	計画値の累積値		1ヵ月毎の1年分を表示 3年分または2つの計測点を同時表示	$\bar{\pi}$		
		現在値(グ)	レープ)	グループ登録した計測点の現在値を累積値/時差分/日差分/月差分で表示 (最大32グループ、最大255点/グループ)一画面あたり最大10個の計測点を表示						
		現在値(倍	<b></b> (意)	表示リストファイル(最大10ファイル)に登録された計測点の現在値を累積値/時差分/日差分/月差分で表示 また、任意に表示リストへの追加、削除可能 一画面あたり最大10個の計測点を表示						
	メール		エラー通報			メモリカード読み書きエラー発生、計測エラ ー、自動時刻合わせエラー発生	一発生/復旧	各イベント毎に指定の宛先に送信		
監視機能	通報 (注9)	E	下限監視通報	計測点(アナログ値)の	上下限異常発生 最大	32点		(宛先は各1つ)		
	(注10)		稼動監視通報	稼動監視計測点の状態						
			定期通報	最大8メッセージを各メ	ッセージ毎に、毎日1回	/毎週1回/毎月1回、いづれかの指定時に	指定宛先へ送信			
メンテナンス		計画値/目	票値設定	年間(年度)の毎月の計	画値,原単位目標値を記	定				
機能	時刻設定			現在日時の読み出し、設定						

 動作
 ブラウザ
 InternetExplorer® 5.5または6 (ただし、Java Applet実行環境が搭載されていること)

 条件
 OS
 Windows® 98SE/Me/NT4.0/2000/XP (Windows® 2000/XP 推奨)

### ■B/NET伝送端末器の計測項目一覧

				MDUブレーカ (WS)	MDUブレーカ用 計測ユニット	低圧気中遮断器	エネルギ	機種名 一計測ユニット (EcoMor	nitorPro)	多回路電力計測ユニット EcoMonitorII(センサ入力設定時	電子式指示計器	マルチリレ・	
	計測項	目	単位	(WS)	MDU2-3-B MDU2-5-B MDU2-7-B	AE-SW (BIF-BIN)	EMU2-BM1-B	EMU2-HM1-B	EMU2-RD1-B EMU2-RD3-B EMU2-RD5-B	EMU-B7P4-6 (S)	ME110NSR-B ME110NSZ-B(※印)	MP11	
算電力量	受電		kWh	0	0	0	0	0	EMU2-RD7-B O	0	o	0	
<b>并吧/J里</b>	送電	(遅れ)	KVVII		0	0			0		Ö	0	
	受電	(進化)				<del>                                     </del>			U		8		
効電力量	送電	(遅れ)	kvarh								0		
		(進み)									0	0	
	R相 S相			0	0	0	0	0	0	0	<del>                                     </del>	- 8	
	T相			Ö	ŏ	Ö	ŏ	ŏ	ŏ	Ö	ŏ	ŏ	
充	N相		Α	0	0	0				0			
MG.	総合(平均相) 最大相	)		0	0		0	0	0	0			
# **	零相											0	
	漏洩電流		mA	0	0								
	R-S		A	0	0	0		0	0	0	O(*)	0	
	S-T			0	0	0		0	0	0	O(*)	0	
	T-R			0	0	0		0	0	Ŏ	O(*)	0	
	R-N S-N			0	0	0				0			
Ξ	T-N		V	ŏ	ŏ	ŏ				ŏ			
	最大相間					0							
	最大相 総合(平均相同	間)		0	0	0		0	0	0			
	零相										O(*)	0	
カ 相電力			kW kVA	0	0	0		0	0	0	0	0	
効電力			kvar		0	0			0		0	0	
波数			Hz		0	0			0		0	0	
率		1~15次(各次)	%	0	0	0		0	0		0	0	
		3,5,7次											
		1,3,5,7,9,11,13次							0		0		
	R相	1,3,5,7,9,11,13, 15,17,19次			0	0							
		3,5,7,9,11,13,15,		0									
		17.19次											
		総合 3,5,7次		0	0	0			0		0		
		1,3,5,7,9,11,13,			0	0							
	S相	15,17,19次				"							
		3,5,7,9,11,13,15, 17,19次		0									
調波電流 『効値)		総合	Α	0	0	0							
マルルロノ		3,5,7次											
	T相	1,3,5,7,9,11,13次 1,3,5,7,9,11,13,							0		0		
		15,17,19次			0	0							
		3,5,7,9,11,13,15,		0									
		17,19次総合		0	0	0			0		0		
		3.5.7次			Ĭ								
		1,3,5,7,9,11,13, 15,17,19次			0								
	N相	3,5,7,9,11,13,15,											
		17.19次		0									
		総合 1,3,5,7,9,11,13次		0	0	0			0		0		
	R相	総合				0			8		0		
	S相	1,3,5,7,9,11,13次				0							
調波電流 (有率)		総合 1,3,5,7,9,11,13次	%			0			0		0		
1月平)	T相	総合				0			0		8		
	N相	1,3,5,7,9,11,13次				0							
	-	総合 3,5,7,9,11,13次				0			0		0		
調波電圧	R-S	総合	V						0		ō		
(対値)	S-T	3,5,7,9,11,13次	,						0		0		
	1	総合 3,5,7,9,11,13次							0		0		
調波電圧	R-S	総合	%						0		0		
含有率)	S-T	3,5,7,9,11,13次 総合	70						0		0		
調波含有漏		P60	mA	0	0								
	R相			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S相 T相			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流デマンド	N相		Α	0	0	0				0	,	Ŭ	
	最大相			0	0	0	0	0	0	0			
	総合(平均相) 漏洩電流	1	mA	-	0	0							
	漏洩電流 R-S				L Č								
Eデマンド	S-T		V										
	T-R 総合(平均相同	間)											
カデマンド	•		kW	0	0	0		0	0	0	0		
相電力デマ			kVA			0							
効電力デマ 波数デマン			kvar Hz		0	0							
率デマンド			%										
·······	R相	総合		0	0								
調波	S相 T相	総合総合	Α	0	0								
電ア イント		総合		ŏ	ŏ								
流デマンド	N相 洩電流デマンド	160 C	mA	Ö	Ö								

### ■その他の機器の計測項日―警

こっし いっぱい 一次 日本 い	/引燃投口 見			
機器名	形 名	計測項目	単位	備考
EcoMonitor II	EMU-B7P4-6(P)-A ※パルス入力設定時	バルスカウンタ値	-	(注1)、(注2)を参照下さい。
パルス入力用伝送ターミナル	B-PX4A	Ch1~Ch4パルスカウンタ値	-	(注1)、(注2)を参照下さい。
検針カウンタ	B-MPX24B	Ch1~Ch24パルスカウンタ値	-	(注1)、(注2)を参照下さい。
アナログ入力用伝送ターミナル	B-AX4A	Ch1~Ch4アナログ入力値	-	(注1)、(注3)、(注4)、(注5)を参照下さい。
-376#3±mc/#6 3±#	B-DX4A	Ch1~4デジタル入力値	-	
デジタル入力用伝送ターミナル	B-DX16A	Ch1~16デジタル入力値	-	
-31611310±m=36-3±11	B-DX4Y4A	Ch1~4デジタル入力値	-	(注6)出力は使用できません。
デジタル入出力用伝送ターミナル	B-DX8Y8A	Ch1~8デジタル入力値	-	(注6)出力は使用できません。
表面形電子式電力量計	M7U-SN1R, M8U-SN1R	積算電力量(単位:kWh)	kWh	
集合形漏電監視装置	LG-5F-B	ZCT1~ZCT5漏洩電流	mA	
朱口形網电區院衣直	LG-10F-B	ZCT1~ZCT10漏洩電流	mA	

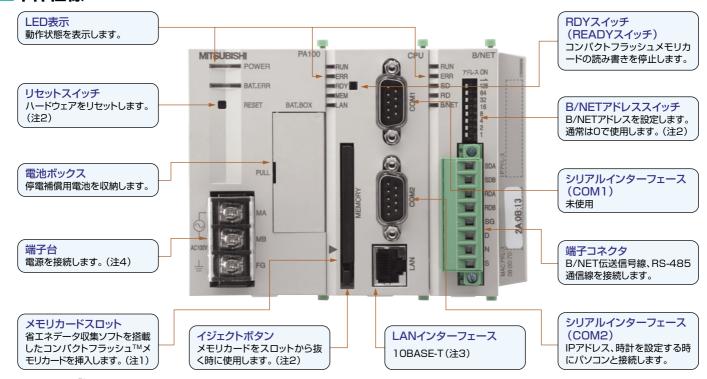
### MELSECシーケンサのデバイス一覧

ビットデータ							ワード	データ/	ロングデータ		
入力	Х	ラッチリレー	L	タイマ(接点)	T(TS)	カウンタ(コイル)	C(CC)	タイマ(現在値)	T(TN)	リンクレジスタ	W
出力	Υ	ステップリレー	S	タイマ (コイル)	T(TC)	アナンシェータ	F	カウンタ(現在地)	C(CN)	ファイルレジスタ	R
内部リレー	M	リンクリレー	В	カウンタ(接点)	C(CS)	特殊リレー	M	データレジスタ	D	特殊レジスタ	D

<sup>(</sup>注7)デバイス番号範囲は、シーケンサ(計算機リンクユニット)の仕様によります。

<sup>(</sup>注1)単位は、任意の文字(半角8文字まで)を設定できます。 (注2)乗率は、0.001~99999(小数点含めて5桁、小数点以下3桁まで)を設定できます。 (注3)入力範囲は、「0~20mA」、「0~5V」、「4~20mA」、「1~5V」から選択できます。

### 本体仕様



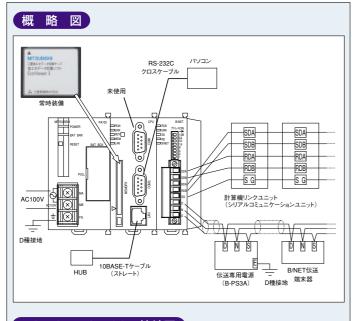
- (注1)コンパクトフラッシュ<sup>™</sup>メモリカードは常時装着して使用します。通電中やメモリカードアクセス中に抜くと、本製品やメモリカードが正常に動作しなくなることがあります。メモリカードスロットから抜くときには、必ずRDYスイッチを押してRDY LEDが点灯した後、電源を切ってから行ってください。

  (注2)シャープベンシルは、芯が折れて内部に侵入すると故障等の原因となりますので使用しないでください。

  (注3)HUBに接続するときは、10BASE-Tストレート)ケーブルを接続します。HUBを使用しないでパンコンに1対1で直接接続するときは、10BASE-Tクロスケーブルを接続します。一般に、10BASE-Tケーブルは、ストレートケーブルの方を指しますのでご注意ください。

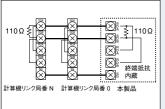
  (注4)AC100V(+10%、−15%)を接続してください。それ以外の電源は故障の原因となりますので接続しないでください。

### 接続図



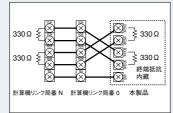
### RS-485/RS-422の接続図

①2線式の場合(RS-485) 本製品がRS-485通信線の末端に ある場合には設定スイッチの1、2、 3を、中間にある場合には設定スイ ッチの1、2をONにします。

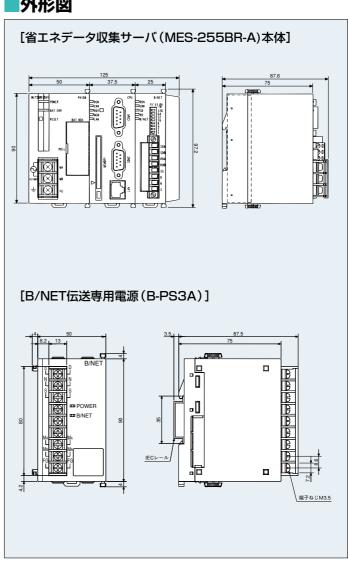


②4線式の場合(RS-422)

本製品がRS-485通信線の末端に ある場合には設定スイッチの4、5を ONに、中間にある場合には設定ス イッチを全てOFFにします。



### 外形図



### 関連機器

### ■メンテナンスツール IPアドレス・時計設定用 (別売品)

	項	目	仕 様	製 品 外 観
	Ħ:	<b>名</b>	MES-MT1-A	
	動作環境	OS	Windows®98SE/Me/NT4.0+SP6/2000+SP2/XP+SP2(日本語版 標準インストール状態)	
1	助下垛块	CPU	Pentium®300MHz以上(DOS/V互換機)	MITSUBISHI plan of a self-residence of a self-residence
		IPアドレス設定	省エネデータ収集サーバのIPアドレスの設定	かクナンスタール・電影響者
機	設定機能	ゲートウェイ設定	ゲートウェイの有無の設定、ゲートウェイアドレスの設定	Marian (
		カレンダ・時刻設定	日付、時刻の設定	MES-MT1-A Ver1.0
能	読出し機能	S/Wバージョン	本体のS/Wバージョンの読出し	A. Sanaber . A
	武山し依抱	設定内容	IPアドレス、ゲートウェイ、カレンダ・時計の読出し	
	機器構成		IPアドレス・時計設定用ソフト(CD-ROM×1枚) RS-232Cクロスケーブル(3m、Dサブ9ピン)×1本	
	標準価格(税別)		50,000円	

(注1)本製品をネットワーク(Ethernet)に接続するには、IPアドレスなどの設定が必要です。お使いになる前に、別売品のメンテナンスツール(形名:MES-MT1-A)で、IPアドレスなどネットワークに関する設定をしてください。 (注2)本製品は工場出荷時に、IPアドレス=192.168.10.1、サブネットマスク=255.255.0.0、ゲートウェイ=なしに設定しています。 パソコンと1対1で接続する場合には、設定変更しないで接続できます。

### ■日月報・原単位分析ソフトウェア「EcoMeasure II」

本ソフトウェアは、三菱省エネ監視サーバ「 Language 」ならびに三菱省エネデータ収集サーバ「EcoServer II」により収集、出力されるCSVファイルからの原単位分析グラフ作成、および日報、月報、年報の帳票作成をサポートします。また、定期報告書、中長期計画書の作成もサポートします。

#### ●特 長

- (1)省エネ活動の指標となる原単位管理が容易に行えます。
  - ・生産数量を手入力することにより、 ・・ からのエネルギー情報の原単位管理が可能です。
  - ・各種原単位グラフ(ズーム、日次、週次、月次)の作成が可能。
- (2)日報・月報・年報の作成が容易に行えます。
  - ・作成した帳票は、Excelファイルとして、ユーザが指定した場所へ保存されます。
- (3) 定期報告書、中長期計画書作成の支援をします。
  - ・省エネ法で報告/提出が義務付けられている定期報告書(第1種/第2種指定)及び中長期計画書(第1種指定)のフォーマットを標準付属しており、穴埋め方式により作成を支援します。
- (4) データの収集が容易に行えます。
  - ·簡単な操作で、**Legargy**、EcoServer II 内に収納されているCSVファイルのダウンロードが可能です。

### ●仕 様

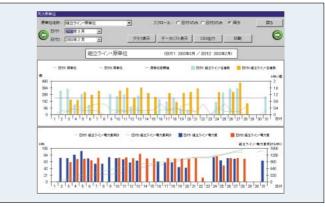
項	目			<b>住</b> 様		
形名		MES-SW2-BUN	DR			
EcoServer II 接続台数		最大5台				
計測管	<b>管理点数</b>	EcoServer(形名N	IES-25	想計測点・原単位・帳票の設定に使用可能な 5BR)、EcoServer II(形名MES-255BR-A)、 0E5, MES-DM1000, MES-DM500)の計測点を意味します。		
仮想記	計測点数	最大95点 (計測管	理点同士の	D演算用仮想計測点と、入力用仮想計測点との合計で95点です。) 34の計測管理点(定数を含む)の四則演算を登録できます。		
仮想計測点	点グループ数	最大5グループ	※仮想計測	則点グループには、最大32の仮想計測点の加減算を登録できます。		
原单	单位数	最大100点				
	帳票作成	日報作成、月報作用	戊、年報化	作成、定期報告書作成、中長期計画書作成		
₩E <del>200</del>	最大項目数	日報・月報・年報の出力	項目は、最	最大各300項目、定期報告書/中長期計画書は各1シート		
帳票 作成機能		アナログ(原単位な	を含む)	最大、最小、平均		
作成機能	集計項目	パルス		合計、最大、最小、平均		
		デマンド		最大		
	原単位表示	日次原単位、週次原	原単位、	月次原単位、ズーム原単位*1		
	原単位目標値	原単位毎に設定可能				
	グラフ表示	原単位、目標値、生産数量、使用電力量 (kWh)、累計電力量 (kWh) ※原単位・目標値・生産数量の単位は、自由に設定することが出来ます。				
原単位管理機能		オートスケール機能				
后/主1成形	リスト表示	日次/週次/月次原単位	電力量(kW	Vh)、生産数量、原単位、電力量累計(kWh)、生産数量累計、原単位目標値		
		ズーム原単位	電力量	(kWh)、生産数量、原単位、1時間換算電力量		
	自動更新	日次/週次/ズーム原単位	毎時1回	1、指定時刻に表示内容を最新の内容に更新		
	日劉史新	月次原単位	毎日1回	回、指定時刻に表示内容を最新の内容に更新		
	os	Windows2000-	+SP3l	以降/XP+SP1以降		
	表計算ソフト	Excel2000/2	002/	、2003のいずれか。		
	コンピュータ本体	DOS/V互換機				
	CPU	Pentium400MF	dz相当以	以上		
動作環境	メモリ	最低128MB以上	(256)	MB以上を推奨)		
到下級稅	LAN	10/100/100	OBASI	E-T×1ポート		
	ハードディスク	ソフト100MB以	上+デー	-夕890MB以上		
	ディスプレイ解像度	VGA以上の高解像度デ	ィスプレイ	イモニタ(256色 800×600ドット以上表示可能なこと)		
	CD-ROMドライブ	1基 (本ソフトウェ	アのイン	ンストールに必要です。)		
	USB1.1コネクタ(Aタイプ)	1基 (本ソフトウェアを	動作させる	るために必要なハードウェアキーを取付けるために必要です。)		
	2ンス数 〜ール回数)	・1ライセンス1ク・ ・ハードウェアキー	ライアン (USB)	ト )添付(1個)		
標準	<b>準価格</b>	350,000円				

※1 入力用仮想計測点または、**2。20.0000**の計測点を含む場合、ズーム原単位表示はありません。

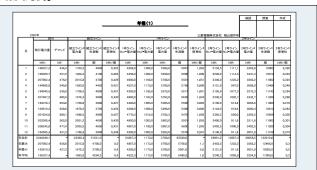
### ●製品外観



### 【月次原単位グラフ画面例】



### 【年報出力例】



### で使用上の注意

### 1. 安全のために必ず守ること

#### ■使用環境や使用条件に関する事項

次のような場所では使用しないでください。誤動作や寿命低下につながることがあります。

- ●周囲温度が 0~55℃ を超える場所
- ●日平均温度が35℃を超える場所
- ●相対湿度が 30~80%RH を超える場所または結露する場所
- ●標高が1000mを超える場所
- ●ほこり、腐食性ガス、塩分、油煙の多い場所

- ●振動、衝撃の多い場所
- ●雨、水滴のかかる場所
- ●日光の直接あたる場所
- ●金属片や導電性物質が飛散する場所
- ●強電磁界や外来ノイズの多い場所

### ■設置・据付に関する事項

設置・据付の前に本取扱説明書を必ずお読みください。

なお、安全のため取付・接続は、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。

### ⚠注意

- ◆ネジ加工や配線工事を行うときは、本製品に切粉や電線の切れ端などが侵入しないように十分注意してください。
- ●結線は配線図を十分に確認のうえ行ってください。不適切な結線は、機器の故障、火災、感電の原因となります。
- ●活線工事はしないでください。感電事故や機器の故障、火災、感電の原因となります。
- ●適切なサイズの電線をご使用ください。不適切なサイズの電線を使用すると、発熱による火 災の原因となります。
- ●電線サイズに適合した圧着端子をご使用ください。不適切な圧着端子を使用すると、断線や接触不良の発生により、機器の誤動作、故障、焼損、火災の原因となります。
- ●締付後、締付忘れがないか必ずご確認ください。締付忘れは、機器の誤動作、火災、感電の原 因となります。
- ●締付は、規定のトルクで実施してください。過度の締付けは端子やネジの破壊の原因となります。締付け不足は機器の誤動作、火災、感電の原因となります。
- ●端子カバーの取付け忘れがないか必ずご確認ください。取付け忘れは、感電の原因となります

項目	端子台 (AC100V)	端子コネクタ (B/NET)
電線サイズ	1.25mm <sup>*</sup>	CPEV-S φ1.2
圧着端子	M3.5用裸丸形 外形7.2mm以下	なし
締付トルク	0.8-1.0N·m	0.5-0.6N·m

\*RS-485は計算機リンクユニット指定の電線を使用ください。

条件	距離
600V以下の低圧電力線	30cm以上
その他の電力線	60cm以上



- ●ノイズの侵入を防ぐため伝送信号線は、動力線や高圧線との接近や結束を行わないでください。伝送信号線・入力信号線と動力線・高圧線が 平行するときの離隔距離は右記の距離にしてください。
- ●B/NET伝送信号線のシールドは、B/NET伝送専用電源(B-PS3A)で一点接地しますので、本製品側では接地しないでください。また、 シールドは、必ずビニールテープなどで絶縁処理をしてください。
- ●実使用状態では、FG端子をD種接地(旧第3種接地)してください。
- ●商用周波数耐電圧試験、絶縁抵抗試験は、FG端子を外箱(アース)に接続しないで行ってください。 電源(MA, MB)ーFG間には、サージアブソーバ(サージ吸収素子)を内蔵しています。

#### ■使用前の準備に関する事項

- ●設置場所は使用環境や使用条件を守ってください。
- ●お使いになる前に本製品の設定が必要です。設定を誤りますと正しく動作しません。
- ●本製品の電源定格をご確認ください。
- ●本製品の設置・配線工事後に防塵シールを剥がしてください。
- ●本製品はリチウム電池を内蔵しています。工場出荷時は接続していません。使用前に接続してください。

### ■使用法に関する事項

- ●本説明書に記載の定格範囲内でご使用ください。定格範囲外でのご使用は、誤動作または故障の原因となるだけではなく、発火、焼損のおそれがあります。
- ●本製品をネットワーク(Ethernet)に接続するには、IPアドレスなどの設定が必要です。お使いになる前に、別売品のメンテナンスツール(形名: MES-MT1-A)で、IPアドレスなどネットワークに関する設定をしてください。
- ●本製品は工場出荷時に、IPアドレス=192. 168. 10. 1、サブネットマスク=255. 255. 0. 0、ゲートウェイ=なし に設定しています。パソコンと 1対1で接続する場合には、設定変更しないで接続できます。
- ●本製品は時計を内蔵しています。お使いになる前に、別売品のメンテナンスツール(形名:MES-MT1-A)、または、付属品の省エネデータ収集ソフト設定ソフトウェアで、年月日、時刻を設定してください。
- ●操作をするときは、まわりに活線中の裸電線などがないか十分確認してから行ってください。裸電線などがある場合は、ただちに操作をやめ、絶縁 保護など適切な処置を行ってください。

### ⚠注意

- ●本製品を分解、改造して使用しないでください。故障、感電または火災の原因となります。
- ●本製品の上部には封印シールを貼っています。 封印シールをはがした場合 "開封"の文字があとに残ります。封印シールをはがした製品は以後のメンテナンスや不具合解析などの対象外となりますので注意してください。

#### ■保守・点検に関する事項

- ●表面の汚れは柔らかい乾布で拭きとってください。
- ●化学ぞうきんなどを長時間接触させたり、ベンジンやシンナーなどで拭かないでください。
- ●本製品を正しく長くお使いいただくために次の点検を行ってください。とくに①~③においては日常の点検事項として実施してください。
- ①本製品に損傷がないか ②LED表示に異常がないか ③異常な音、臭い、発熱がないか
- ④取付け、端子台の結線、コネクタの接続に緩みがないか (必ず停電状態で点検してください)
- ●本製品はリチウム電池を内蔵しています。電池電圧が低下(BAT. ERRのLEDが点灯)したとき、または、3年ごとに交換してください。

### ⚠注 意

- ●取付け、端子台の結線、コネクタの接続緩みの確認は必ず停電状態で点検してください。
- ●電池を交換するときは、通電状態で行ってください。交換作業は必ず感電防止の処置を行ってください。
- ●電池電圧が低下した状態で停電すると、時計やデータが消えます。 再度設定を行ってください。

#### ■保管に関する事項

- ●本製品を保管するときは、電源を切り、配線を外してビニール袋などに収納してください。
- ●長時間電源を切る場合は、電池ボックス内の電池接続用コネクタを外してください。 (電池の総停電補償時間は1年です)。
- ●長時間保管する場合は、次のような場所を避けてください。故障や寿命低下につながることがあります。
  - ●周囲温度が -20~60℃ を超える場所
  - ●相対湿度が 30~80%RH を超える場所または結露する場所
  - ●標高が1000mを超える場所
  - ●ほこり、腐食性ガス、塩分、油煙の多い場所

- ●振動、衝撃の多い場所
- ●雨、水滴のかかる場所
- ●日光の直接あたる場所
- ●金属片や導電性物質が飛散する場所
- ●強電磁界や外来ノイズの多い場所

#### ■廃棄に関する事項

- ●本製品は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法) | に従って適正に処理してください。
- ●本製品はリチウム電池を内蔵しています。リチウム電池は所在地の市町村の規則に従って処理してください。

⚠注 意

●取り外したリチウム電池は電気容量が残っている可能性があります。他の金属と接触して発熱・破裂・発火するおそれがありますので、個別に管理してください。

### 2. ご使用上の注意

### ■データ収集ソフトウェアご使用上の注意

- ●弊社では、FTPサーバやSMTPサーバ、SNTPサーバに関する動作保証・サポートは致しかねます。 また、各サーバに関する技術的なお問い合せにも対応致しかねますので、ご了承願います。
- ●ネットワークに関するお問い合せには対応致しかねます。ネットワーク管理者にご照会ください。
- ●クライアントパソコンのハードウェアやOS、操作方法に関するお問い合せには対応致しかねます。 ご購入先のメーカー、または管理者にご照会ください。
- ●設定ソフトウェアにより(計測点名などの)表示に関する設定変更を行った場合は、必ず表示中のWebブラウザを一旦閉じて再起動させてください。 Webブラウザのキャッシュ機能により、変更内容が更新されない可能性があります。
- ●自動時刻合わせ機能をご使用になる場合、EcoServer II 起動時にSNTPサーバと実際に接続確認ができなかった場合は、以降の自動時刻合わせ は行いません。

⚠注 意

●稼動状態の監視は、緊急を要する警報の入力等には使用しないでください。事故につながる可能性があります。

### 3. 商標について

- ●Windows®, Windows®98, Windows®Me, Windows NT® 4.0, Windows®2000, Windows®XP, Internet Explorer, Excelは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標、および製品です。
- ●JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における登録商標、または製品です。
- ●Netscape® 及び Netscape Communicator®は Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ●Pentium®は、Intel Corporation の登録商標です。
- ●コンパクトフラッシュ<sup>TM</sup>, CompactFlash<sup>TM</sup>, CFは、SanDisk Corporationの商標です。
- ●Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ●EcoServer、EcoViewer、EcoMeasureは、三菱電機株式会社の登録商標です。
- ●その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

### 三菱省エネデータ収集サーバ

### 三菱配電制御機器技術情報サービス

インターネットによる省エネ、配電制御機器の情報サービスを行っています。



4大特長で ますます使いやすく なりました!

●メーリングサービス ……新製品の情報がいち早く入手できます。

----- A & Q ・製品・技術に関する質問をインターネットで受付けています。

●情報検索機能。 ・・キーワードを入力すれば全ての情報 (PDFファイル含む)を検索できます。

インターネットにより、三菱電機の配電制御機器の最新かつ詳細な技術情報が入手できます。

情報サービスメニュー What's New、アナウンスメント、ラウンジ、関連サイト

トピックス、新製品&製品情報、カタログ&資料紹介(資料請求)、フェア&セミナ、お問い合せ窓口 般

製品ラインアップ&詳細、規格適合品、Q&A 技 術

**DI-LAND** 用途&使用事例、技術情報、標準外形図、旧形製品情報、取扱説明資料、ダウンロードサービス

www.MitsubishiElectric.co.jp/haisei/ 三菱配電制御機器技術情報サービス

### ⚠安全に関するご注意

- ●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をお読み下さい。
- ●安全のため接続は電気工事電気配線などの専門技術を有する人が行って下さい。

▲三菱電機株式会社 ₹100-8310 東京都干代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

### お問合せは下記へどうぞ

本社機器営業第一部… 〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル7F) ······	(03)3218-6690
北海道支社 〒060-8693	札幌市中央区北2条西4-1 (北海道ビル)	(011)212-3789
東北支社 〒980-0011	仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022)216-4554
関越支社 〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー34F)	(048) 600-5845
新潟支店 〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社·········· 〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー18F) ···············	(045)224-2625
神奈川県央支店······ 〒243-0018	神奈川県厚木市中町4-1-10(朝日生命厚木ビル6F)	(046)221-9221
北陸支社 〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル4F) ······	(076) 233-5501
中部支社 〒450-8522	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル11F) ···································	(052) 565-3341
豊田支店 〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
岐阜支店 〒500-8856	岐阜市橋本町2-20 (濃飛ビル5F) ······	(058) 252-0033
三重支店 〒514-0032	津市中央1-1 (三重会館)	(059) 229-1567
関西支社 〒530-8206	大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル5F) ······	(06) 6347-2881
中国支社 〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5296
四国支社 〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル7F) ······	(087)825-0072
愛媛支店 〒790-0001	松山市一番町3-3-6 (明治安田生命松山ビル)	(089) 931-7542
九州支社 〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル5F) ······	(092)721-2243
福山製作所 〒720-8647	広島県福山市緑町1-8	(084)921-3211

計器、B/NETに関する技術的なお問合せは FAXサービスをご利用下さい。

#### 三菱電機株式会社

計測制御機器技術FAXサービス担当 宛 FAX.福山 084-926-8340

